

# 第 1 章

## 同時・立刻

**在做了什麼之後發生，或是幾乎同時發生。**

1-1	その後で（在那之後） .....	10
1-2	ついでに（順道） .....	12
1-3	すぐ①（立刻①） .....	14
1-4	すぐ②（立刻②） .....	16
	まとめテスト（歸納問題） .....	18

## その後で

在那之後

～が最後・～てからというもの・～あかつきには・～羽目になる

表示某兩件事情發生的時間順序。前句中的事情結束後，後句中的事情接著發生。

1

～が最後

(動詞タ形+が最後)

如果～

B

チャンス=機會

**意味と用法** 意思為「如果做了～」。是說話者向對方表現出「如果做了～的事情，會很糟糕」的心情。

例

- ① チャンスは一度逃した<sup>いちどのが</sup>が最後、二度と訪れないかもしれない。
- ② この子はデパートでほしいおもちゃを見つけた<sup>みつけた</sup>が最後、買ってもらえるまで、そこを離れよう<sup>はな</sup>としない。
- ③ おしゃべりな彼女に話した<sup>かのじよ</sup>が最後、あした中には君の秘密は社内<sup>わたくし</sup>に知れ渡るよ。

2

～てからというもの

(動詞テ形+からというもの)

自從～後

B

渋滞：traffic jam

**意味と用法** 意思為「～後，持續著後句的狀況」。表示由於前句的這個理由、原因、契機，與之前相比發生了很大變化。

例

- ① 事件<sup>じけん</sup>が起きてからというもの、通学にはスクールバス<sup>つうがく</sup>が利用されている。
- ② 母は退院してからというもの、寝たり起きたりの状態が続いている。
- ③ 家の近くに遊園地<sup>いそ</sup>ができてからというもの、道路の渋滞<sup>じゆうたい</sup>がひどくなった。
- ④ 息子は志望校<sup>むすこ</sup>に合格してからというもの、ちっとも勉強<sup>べんきょう</sup>しなくなった。

3

～あかつきには

(動詞タ形+あかつきには/する名詞+のあかつきには)

到～時

到～之際、  
～之時

A

**意味と用法** 意思是「～之後，接著會發生這樣的好事情」。

～権：the right

永住：permanent residence

候補者：candidate

## 例

- 「このプロジェクトが成功したあかつきには、君は部長だよ」と言われた。
- 問題が解決したあかつきには、みんなでパーッと温泉にでも行こう。
- 永住権が取れたあかつきには、いい仕事も見つかるだろう。
- 「私が当選のあかつきには、この村にも新幹線の駅ができます」と候補者は叫んだ。

## 4

## ～羽目になる

(動詞辞書形・ナイ形+羽目になる)

竟然～、竟然到了～  
的地步、窘境

A

**意味と用法** 意思為「～到了這樣糟糕的地步」。表示由於某個原因，成了預料之外、令人困擾的結果。

## 例

- ゲーム大好きな青年がゲームを買うお金ほしさに、盗みに入り犯罪者となる羽目になった。
- 他人の仕事も引き受けてしまって、結局、3日も満足に寝られない羽目になった。
- 授業をサボりすぎたので、試験前は徹夜する羽目になりそうだ。
- 商品の納入が遅れ、契約違反を指摘されて、違約金を支払う羽目になった。
- 契約に失敗して、大阪へ左遷される羽目になった。

サボる：to play truant

違約金：penalty

左遷する：to relegate

## 復習問題

問題① ( )の中の言葉を一度ずつ使って( )に入れなさい。

[ が最後 てからというもの あかつきには 羽目になった ]

- 高校の時、友人に誘われタバコを吸って、停学処分を受ける( )。
- 走る楽しさを覚え( )毎日駅までバスに乗らず走っている。
- 宝くじが当たった( )、みんなをハワイに連れて行くね。
- 父がだめだと言った( )、絶対に望みはない。

問題② 正しい文には○、そうでない文には×をつけなさい。

- ( ) 食べたが最後、お腹がいっぱいになった。
- ( ) 子供が生まれてからというもの、夫の帰宅が早くなった。
- ( ) 一軒家を建てたあかつきには、庭に桜を植えたい。
- ( ) レポートの送信が遅れて、先生のお宅まで届ける羽目にする。
- ( ) 娘が結婚したあかつきには、さびしくなるねえ。
- ( ) ジョギング中に転んで、入院する羽目になった。

こたえ 問題① 1)羽目になった 2)てからというもの 3)あかつきには 4)が最後

問題② 1)× 2)○ 3)○ 4)× 5)× 6)○

## ついでに

順道

～かたがた・～がてら・～かたわら・～にかこつけて

此項表現是指同樣的時間帶當中，同一個人做了兩樣事情。學習時請注意該使用在何種狀況。

1

～かたがた

(する名詞+かたがた)

同時也～

B

改まった：formal

**意味と用法** 意思為「也順便～，也做其他目的的事情」。可使用在較正式的場面，並常使用來當信件中的招呼語。

例

- ① 母は一人暮らしの私が心配で、管理人にお願いかたがた、様子を見に来た。
- ② 卒業の報告かたがた、高校の時の先生のお宅をみんなで訪ねた。
- ③ 結婚のご挨拶かたがた、近況をお知らせいたします。
- ④ 父は私の結婚式で上京かたがた、昔の友人たちにも会うようだ。

2

～がてら

(動詞マス形・する名詞+がてら)

順便～

B

★ネタは材料のこと

リハビリ(リハビリテーション)：  
rehabilitation 機能回復訓練

**意味と用法** 意思為「做～時順便，一起做其他的事情」。使用在「做一個動作時，同時達成兩個目的」の場合。

例

- ① 父はいつも近くの公園を散歩がてら、趣味の俳句のネタを探す。
- ② たまにはホテルでお花見がてら、みんなとランチでもしませんか。
- ③ リハビリ中の母は、運動がてら、一人で買い物にも出かけるようになった。
- ④ 新しく購入した機械をテストがてら、使ってみた。処理が速くてなかなかいい。

3

～かたわら

(動詞辞書形+かたわら/する名詞+のかたわら)

一面～一面～

B

**意味と用法** 意思是「做～的空隙(閒暇之時)，也做其他事」。前句是當事者的工作等等，也就是經常從事的事情。

株：stock

非常勤講師：part-time lecturer

例

- ①主人は勤めのかたわら、地域の少年サッカーチームの世話をしている。
- ②最近では家事のかたわら、ネットで株取引する主婦が増えているそうだ。
- ③スポーツ選手として活躍するかたわら、指導者になる勉強もしている。
- ④小説を書くかたわら、大学で非常勤講師も務めている。

4

～にかこつけて

托故、藉口

A

(名詞修飾型+のにかこつけて) \*名詞不加「の」

意味と用法

意思為「以～為理由」。表示「藉此機會（對自己有利）來好好利用」的心情。是由動詞「かこつける」（藉故）引伸而來。

例

- ①サッカーの応援にかこつけて、若者は大声を出し、騒ぐ。
- ②デパートはバレンタインデーにかこつけて、チョコレートをたくさん売る。
- ③仕事が忙しいのにかこつけて、母は家事をさぼっている。
- ④店員が見ていないのにかこつけて、万引きする子供がいた。

万引き：shoplifting

Check Point

「かたがた・がてら」的兩樣事情是在完全相同的時間裡行動。  
「かたわら」是在做一樣事情時，空閒的時間再做其他事。

復習問題

問題① ( ) の中の正しい方を選びなさい。

1. コンビニで(バイトする・バイト)がてら、客の観察研究をした。
2. 担当になった会社へ(挨拶・挨拶する)かたがた、新製品のカタログを持参した。
3. 引越したばかりなので、(散歩する・散歩)がてら、周辺を見て回った。
4. (主婦業の・主婦業)かたわら、ボランティア活動にも精を出している。
5. 本屋に行き(かこつけて・がてら)、レンタルDVDを返してきた。
6. 大雪に(かこつけて・がてら)、会社をさぼった。
7. 子供のころ、弟や妹の世話の(がてら・かたわら)勉強したものだ。
8. 会社勤めの(かたわら・かこつけて)、夜間の大学院に通った。

問題② ( ) の中から適当な言葉を選んで ( ) に入れなさい。

[ かたわら がてら かたがた にかこつけて ]

1. 駅前でティッシュを配るバイトをし( )、通る人を観察した。
2. 弁護士事務所働く( )、司法試験の準備をした。
3. 先輩に就職の世話になったので、お礼( )、お宅を訪ねた。
4. 勉強( )、家の手伝いをしない。

こたえ 問題① 1)バイト 2)挨拶 3)散歩 4)主婦業の 5)がてら 6)かこつけて 7)かたわら 8)かたわら  
問題② 1)がてら 2)かたわら 3)かたがた 4)にかこつけて

## すぐ①

立刻①

～が早いか・～そばから・～なり・～とみるや

表示某件事結束之後，中間尚無空檔，立刻發生接下來的事情。

1

～が早いか

(動詞辞書形・タ形+が早いか)

才剛～就～

B

答案：answer sheet

ドリブル：dribble

シュートする：to shoot

**意味と用法** 意思為「和～幾乎同時」。表示接著立刻發生接下來的事情。

例

- ① 子供は朝ご飯を食べるが早いか、かばんを持って駆け出していった。
- ② 答案を書き終わったが早いか、提出して教室から出ていった。
- ③ おなかがすいた猫は小鳥を見つけるが早いか、飛びかかった。
- ④ 電車で座席が空くが早いか、立っていたおばさんが座った。
- ⑤ ボールを取るが早いか、選手はドリブルで相手エリアへ走り、シュートした。

2

～そばから

(動詞辞書形・タ形+そばから)

一～就

B

**意味と用法** 指「不論～幾次，都立刻」之意。經常用來表示說話者並不喜歡的事情一再發生。

例

- ① 子供のころ母がてんぷらを揚げるそばから、手を出して食べてしまった。
- ② 習うそばから、忘れるようでは、これ以上習っても無駄だと思いますが。
- ③ 開店した当時は、客が帰ったそばから、次の客が来たもんだった。
- ④ 私が捨てるそばから、おじいさんが粗大ごみを捨ててくる。家のゴミが減らない。
- ⑤ 「僕、今日から勉強するよ」と言ったそばから、息子は友達に誘われて、外出する。

3

～なり

(動詞辞書形+なり)

馬上～

B

**意味と用法** 「一～馬上～」之意。用在發生了意料之外的事情時。較常用來描述第三者在～之後，馬上做了預料之外的事情。（前後同一主詞）後句不接意志、命令及推量句。

## 例

- ① 帰宅するなり、パソコンを立ち上げた。野球の結果が気になったのだ。  
 ② 客はコーヒーを飲むなり、苦しみ出した。犯人が毒を入れておいたのだ。  
 ③ 若い女性は電車に乗って座るなり、化粧を始めた。  
 ④ 息子は「時間がないよ」と言うなり、弁当も持たずに、飛び出していった。  
 ⑤ レジの店員は客から現金を受け取るなり、その一万円札を調べ出した。

毒：poison

レジ(レジスター)：cash register

## 4

## ～とみるや

(普通体+とみるや) \*名詞・な形有時也加「である」

一發現～立刻

## A

**意味と用法** 形式為「A とみるや B」，表示「判斷是 A 之後，馬上做 B」之意。表示下判斷之後很快做行動。

## 例

- ① 本屋は写真集が売れるとみるや、すぐに仕入れて、店頭に並べた。  
 ② A 党が圧勝だとみるや、次々に A 党の事務所に人が集まり始めた。  
 ③ 万引き犯は警官から逃げ切れないとみるや、ナイフを出して抵抗した。  
 ④ 母は隣のスーパーのほうの方が安いとみるや、自転車で飛んでいった。

～党：(political) party

## 復習問題

問題① ( ) の中の正しい方を選びなさい。

- 帰宅(する・した)なり、エアコンのリモコンを押しした。
- カメラはご遠慮くださいと(言う・言って)そばから、フラッシュがたかれる。
- 子供はおなかやすいと(言う・言い)が早いか、ケーキに手を出した。
- 食事が(済んだ・済む)とみるや、ウエイトレスは皿を持っていった。
- 自分の意見が(通らない・通る)とみるや、先輩は会議を欠席した。

問題② ( ) の中の正しい方を選びなさい。

- 電車に乗りこむ(なり・とみるや)、携帯でメールを始める若者が多い。
- 新しいゲームソフトが発売になる(が早いか・とみるや)、売り切れてしまった。
- 妻が家を出た(とみるや・そばから)、冷蔵庫からビールを取り出した。
- 母は私の成績表を見る(そばから・なり)、顔色が変わった。
- ビールをグラスにつぐ(そばから・とみるや)、空になる。よく飲むなあ。
- 兄は家に帰り着いた(そばから・が早いか)、トイレに駆け込んだ。

こたえ 問題① 1)する 2)言う 3)言う 4)済んだ 5)通らない

問題② 1)なり 2)が早いか 3)とみるや 4)なり 5)そばから 6)が早いか

## すぐ②

立刻②

～拍子に・～や／～や否や・～もそこそこに

此處要學習的表現方式同前一節的「すぐ①」，也是學「在前句事情結束之後，立刻發生了接下來的事情」的表現。接下來所發生的事情，有時可能與說話者本身的意願想法並無關係。

5

～拍子に

才剛～時候（結果）、同時

A

(動詞タ形+拍子に／する名詞+の拍子に)

**意味と用法** 形式為「A 拍子に B」，表示「與 A 同時，意想不到的，成了 B 的狀況」。B 是表示發生了預料之外的事情。

例

- ① 堅い食べ物をかんだ拍子に、歯が欠けた。
- ② 転んだ拍子に、財布や携帯電話がかばんから飛び出した。
- ③ ふとした拍子に、忘れていたことを思い出したんです。
- ④ 何かの拍子に、腕が上がらなくなったんです。(慣用的使い方)

慣用的：idiomatic

6

～や／～や否や

一～立刻

A

(動詞辞書形+や)

**意味と用法** 指「一～，馬上」之意。使用在「幾乎同時間內，某件事發生、或是第三者做了什麼事」時。

例

- ① 減収情報が流れるや否や、株の値段が下がり、売りが殺到した。
- ② 子供は親が留守の間泣いていたが、母親の姿を見るや泣きやんだ。
- ③ トラブルが解決するや否や、また次のトラブルが起こる。状況は同じだ。
- ④ 雑誌でこの店が紹介されるや否や、連日のように行列ができた。
- ⑤ ステージにロックシンガーが登場するや否や、会場から黄色い声援が飛んだ。

第三者：a third party

減収：decreased

⇔ revenue：増収

黄色い声援：shrill voice

7

～もそこそこに

隨便～馬上

B

(名詞+もそこそこに)

**意味と用法** 「～不充份，接著馬上」之意。用在急著做下一件事時使用。

前面接續動詞時，用法為「～のもそこそこに」。

## 例

- ① 息子は朝食もそこそこに家を飛び出した。あと10分早起きすればいいのに。
- ② 仕事もそこそこに、いそいそと会社を出た。彼は今夜デートらしい。
- ③ 弁護士事務所を訪ね、挨拶もそこそこに、早速相談に入った。
- ④ 部下からの説明もそこそこに、上司はコートを持って、外出の準備をした。
- ⑤ 彼女は好きなコーヒーを飲むのもそこそこに立ち去った。

## Check Point

到 N2 為止表示「ずく」意思的詞：

意思雖然為「立刻」，但各有不同。有些是同個人做的、有些是反覆發生的、有些是在某個場合經常使用的。

- ・「～たとたん」箱を開けたとたん、おもちゃが飛び出した。  
剛把箱子打開，玩具就跳了出來。
- ・「～かと思うと」タバコを止めたかと思うと、また、始めた。  
正想他是不是把煙戒了，結果又開始了。
- ・「～かないかのうちに」手紙を読むか読まないかのうちに、泣き出した。  
才剛讀信，就哭了出來。
- ・「～た瞬間」カメラのシャッターを切った瞬間、フラッシュがつく。  
剛按下照相機快門的瞬間，就亮起閃光燈。
- ・「～次第」ご注文の商品が入荷次第、お知らせいたします。  
訂購的商品進貨之後，會通知您。

## 復習問題

問題① ( ) の中の正しい方を選びなさい。

1. 当選の連絡を(聞く・聞いた)や否や、支援者達がお祝いを言い(に)やって来た。
2. 子供は(支払い・支払う)もそこそこに、お菓子の袋を開けて(食べ)始めた。
3. (もち上げた・もち上げる)ひょうしに、買い物袋が(破)れた。
4. 自己紹介も(ひょうしに・そこそこに)早速、商談(に)に入った。
5. チケットは(予約)が始まる(ひょうしに・や否や)、電話が(鳴)り出した。
6. 電車のドアが(開)く(もそこそこに・や否や)、乗客が(乗)り込んだ。
7. 契約条件の(話) (もそこそこ・もそこそこに)、サイン(し)てしまった。

問題② ( ) の中の言葉を使って ( ) に入れなさい。

[ ひょうしに や否や もそこそこに ]

1. ぶつかった( )、携帯電話を(落)とした。
2. 化粧( )、会社(に)行った。
3. 車(に)乗る( )、エンジン(を)かけ、出(か)けた。
4. ふとした( )、甘いもの(を)食(た)べたくなった。

こたえ 問題① 1)聞く 2)支払い 3)もち上げた 4)そこそこに 5)や否や 6)や否や 7)もそこそこに  
問題② 1)ひょうしに 2)もそこそこに 3)や否や 4)ひょうしに

# まとめテスト 歸納問題

1 ( )の中から適当な言葉を選んで ( )に入れなさい。\*一回しか使えません。

## ① [ とみるや そばから が早いか や否や なり ]

彼は少年のころからサッカーを始めた。毎日、授業が終わった ( )、グラウンドに飛び出し、ボールと遊んだ。高校に入ったとたん、レギュラーになった。彼の動物的勘はずばらしく、ゴール前でボールを持つ ( )、もうシュートしているし、パスを受ける ( )、味方の選手のところにボールを回す。また、スペースが空いた ( )、自らドリブルをして敵の陣地に切り込んでいく。しかし、彼の母親はときどき嘆く。朝、洗濯する ( )、ユニフォームの汚れ物がでるからだ。

## ② [ がてら にかこつけて かたわら のあかつきには からというもの ]

特にどの会社にも就職したいと言う気持ちはなかった。買い物 ( )、銀座に行ったとき、初めてその店を見た。その店構えを見て ( )、私の働く場所はここだと思うようになった。私は買い物 ( )、何度も店の様子を見に行つた。店員は客の相手をする ( )、他の客にも目を配っている。その店や店員の気配りを見て、私もそうなりたいと心底思った。大学卒業 ( )、店に立っているという自分を想像している。

## ③ [ なり かたわら からというもの たあかつきには 羽目になる ]

「賞をもらっ ( )、世の中から小説家と認められる」と兄は考えていたらしい。初めて書いた小説が新人賞をもらって、自分は小説家になれると勘違いをした。サラリーマンの ( )、小説を書くぐらいならいいが、賞をもらって ( )、会社を休んでいる。これでは、もう会社を辞める ( ) のは時間の問題だ。賞をもらった次の小説はつまらないものは書けないと思っているようで、帰宅する ( )、パソコンに向かっている。

## ④ [ や否や そばから もそこそこに とみるや からというもの ]

日本のテレビに昼のワイドショーと言われる番組が始まったのはいつごろだろうか。始まる ( )、高い視聴率を取った。昼ごはん ( ) テレビの前に座る。この番組が始まって ( )、専業主婦たちが、テレビで紹介された食べ物をかうようになったと言われる。スーパーも店長も同じ番組を見る。売れる ( )、その食品をすぐに店頭で並べる。並べる ( )、売れていく。まさに情報化社会だ。

2 ( )の中の正しい方を選びなさい。

- ① 病気にかこつけて、(会社を休んだ・まじめに仕事をした)。
- ② 通信販売では、開封したが最後、返却(しましよう・できません)。
- ③ 大学に合格したあかつきには、車を(買ってあげる・買いません)と母は約束した。
- ④ 先輩が注ぐ酒を(断って・断れなくて)、酔っ払う羽目になった。